

第4回つくるプロジェクト定例会 レジюме

2018年4月12日 15時～18時

@アークスペクトラム事務所

テーマ『高齢サービスその②』

◀前回の学習会で見えてきたもの▶

◇高齢サービスの方向性 <15:00 ~ 15:20 >

- ▶ 介護保険料の負担の拡大とサービス抑制
- ▶ 総報酬割と財政インセンティブ導入からみえるもの。
- ▶ それぞれに問題が潜んでいる。
- ▶ 自己負担の医療保険、高額医療費との連携による増大
- ▶ 国のものの考え方のベース（経済主義、市場主義）
- ▶ 公的介護保険制度が減って、民間介護保険制度が増えていく。… 権利の保障が商品化（家事を介護保険から外して、民間サービスへ丸投げの方向性）

◀解説▶ 社会保険（公的保険）と民間保険の違いについて

保険制度とうたっているのに、公的な部分を残しているのか？

保険料の総報酬割にするメリット 等

⇒ 資産力のある人はいいサービス、そうでない人は姥捨て山のような状態になるかも知れない。

- ▶ 全世代にとって、介護とは障害の発生

◀今回おこなうこと、議題等▶

◇前回触れる事ができなかったこと <15:20 ~ 15:50 >

- 共生型サービス・地域包括ケアシステム
⇒ 資料②「我が事・丸ごと」地域共生社会実現本部での資料

◇今回の議題 <15:50 ~ 17:20 >

- ▶ 高齢者にまつわる諸問題について
介護難民、高齢化問題、8050問題
高齢者の虐待問題、高齢者の一人暮らし …etcの問題
- ▶ 施設ではなく生まれ育った地域・住み慣れた家での生活をおくり続けられる社会にむけて
→ 今の高齢者の置かれている現状。（優生思想が進んだり、隣の芝は青く見えたり…のような）
→ 高齢化うけするものの伝え方とは？
- ▶ 実数私たち版の（インクルージョンを元にした）共生型社会をどうやってつくっていくか？

◇次回の定例会について <17:20 ~ 17:40 >

- 日程は、木曜日で良いかどうか？一番皆にとって参加しやすい日時は？
- 次回のテーマは『教育』『インクルーシブ教育』。講師に東大和市の海老原さんをお呼びたい。